

■武豊町バスフォーラムの開催状況について

- 日時 平成21年9月12日(土) 13:30~15:00
 場所 武豊町中央公民館 視聴覚室
 来場者 60名(うち来場者アンケート回答者数47名)
- 開会、武豊町長あいさつ
 - 武豊町のコミュニティバス計画について
 ~地域公共交通総合連携計画(案)~ (事務局説明)
 - 基調講演 『武豊町のバスをよりよいものとするために』
 武豊町地域公共交通会議 座長 伊豆原 浩二氏
 - 質疑応答
 - 閉会

質疑応答内容

○バスの運行ルートに関する意見

- ・新しいコミュニティバスは市街化区域を対象にすることだが、市街化調整区域である原田地区にも公共交通を必要としている人は住んでおり、是非この地区にもバスを走らせてほしい。
- ・原田地区からは、バスの運行を求める要望書が提出されており、90%の住民の署名も集まっている。是非、運行を検討してほしい。

〈事務局回答〉

- ・初期段階では多くの需要が望めないため、費用とのバランスを考えて最小限のサービスで始めたい。今後、要望が高まれば対応を考えたい。

○地域公共交通活性化再生法定協議会に関する意見

- ・地域公共交通活性化再生法定協議会について、住民代表を増やすなど、住民の意見が十分に吸い上げられる仕組みを作ってほしい。

〈事務局回答〉

- ・住民の意見の吸い上げに関しては、直接のヒアリングやパブリックコメントを行っている。その中で、具体的な要望が上がってくれば協議会の場で議論することも可能である。

○老人福祉センター送迎バスについて

- ・老人福祉センター送迎バスは、センター利用者にとっては必要不可欠なものとなっている。今後、どのような形であれ残していただき、完全に廃止ということにはならないようにしてほしい。

〈事務局回答〉

- ・当面の間、老人福祉センター送迎バスは現状のまま維持する方針である。
- ・今後、検討を進めていく中で見直しを図るかもしれないが、現在の利用者については最大限配慮したい。

○その他の意見

- ・3年間は国の補助金がおけるとのことだが、その後も維持していけるのか不安がある。

〈事務局回答〉

- ・地域で支えるバスとして、住民の皆様に積極的に乗って頂き、維持していきたいと思っている。

- ・身体障害者の介助者については無料にするなどの配慮が必要ではないか。

〈事務局回答〉

- ・検討させていただく。